

事業番号	04 07 31	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域保健関係職員研修事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	健康増進課		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 1 保健活動の推進			E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S51 ~		

1 事業の概要

目指す姿	健康増進法に基づき、県民の健康づくりを推進するため、管理栄養士、保健師等の保健専門職員を対象に研修会を開催し、時代に合った専門的・地域保健行政の展開ができるよう資質の向上を図る。 また、県民の健康づくりに関する取組の成果を発表、討議する場を設け、各種保健事業を一体的に行う環境づくりをすすめることで、「信州保健医療総合計画」の総合的、効果的な推進を図る。		
現状	<ul style="list-style-type: none"> 管理栄養士、保健師等による保健指導技術においては、常に最新の知識を必要とすることから、研修会において知識を習得し、県民に対して効果的な健康づくりを行う必要がある。 信州保健医療総合計画、食育推進計画及び市町村健康増進計画の推進のため、保健福祉事務所健康づくり担当者を国立保健医療科学院研修へ派遣し、資質向上を図っている。 健康づくり研究討論会は、市町村等保健関係職員が他の関係機関の健康づくりに関する取組を知る貴重な場となっている。 		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 ・健康増進法第3条及び第19条の3、「健康日本21(第2次)」及び信州保健医療総合計画、・感染症予防事業費等国庫負担(補助)金交付要綱、・医療費適正化に関する施策についての基本的な方針の全部を改正する告示(厚生労働省告示平成24年9月28日)「特定健康診査等に携わる人材育成のための研修実施」	
	県民との協働による実施：実施は困難		

事業内容	① 成果目標(H26)				
	・健康づくり研究討論会の開催 1回/年 発表演題9題以上				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		
			H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	1. 地域保健関係職員研修会	直接	<ul style="list-style-type: none"> 市町村管理栄養士等研修会 各保健福祉事務所 6回/年 新任行政栄養士研修会 1回/年 中央研修会等派遣(国立保健医療科学院「健康・栄養調査の企画・運営・評価に関する研修」等) 	1,349	994
2. 特定保健指導人材育成事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 国立保健医療科学院派遣 健診計画編2名、広域的評価2名 健康増進課で主催する研修 基礎編1回、計画評価編又は広域事業評価編1回 			172
3. 健康づくり研究討論会	直接	市町村・保健福祉事務所・教育委員会、産業保健、母子保健等健康づくり関係者による健康づくりに関する研究討論会 1回/年 発表演題9題以上	137	100	137
4. パソコン・プリンターリース	直接	健康増進課で使用するパソコン(6台)とプリンタ(1台)のリース料			148
国庫返還金		平成26年度感染症予防事業国庫返還金		419	
		合計	1,486	1,513	1,806

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,515	1,489	1,486	1,806
	補正予算			419	
	合計(A)	1,515	1,489	1,905	1,806
	一般財源	758	746	1,163	978
	県債				
	国庫支出金	757	743	742	828
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	896	762	1,513	
概算職員数(人)	2.00	2.00	2.00	3.30	
概算人件費	16,516	16,516	16,516	27,251	
概算事業費(B(A)+C)	17,412	17,278	18,029	29,057	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
健康づくり研究討論会の開催	1回/年 演題22題	1回/年 演題9題以上	1回/年 演題20題	達成	演題20題以上

目標に対する成果の状況	健康づくり研究討論会について、地域保健従事者(市町村職員、医療関係者、企業等)が参加し、複数のテーマによる発表・討議が行われ、今後の研究・取組の推進につながるものとなった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 保健従事者の日頃の取組や研究成果を発表する重要な機会であり、また、情報共有や連携した取組につながる職種の異なる参加者による討論会などを引き続き実施し、職員等の資質向上を図る。
--------------------	--